

一般質問通告書 9月議会

令和3年9月16日

番号	件名	氏名
1	教育を軸とした地域との協働によるまちづくりについて	山根善夫
2	学校現場における新型コロナ対策について	清水敏保
3	まちづくりと観光資源の活用について	山戸孝

3件 3人

定例会一般質問通告書

令和3年第3回上関町議会定例会（9月）

◆質問者1 山根 善夫	
質問事項	質問要旨
教育を軸とした地域との協働によるまちづくりについて	<p>本町で行われている小中一貫教育や地域性を活かした教育をもう一步進展させ、高校や大学を含めた学校機関と連携し、異年齢や他地域と交流することで上関の小中学生が自分たちの地域性等を知る機会になり、地域のことを外に発信することにつながり、交流人口や関係人口を増やすことにつながると思う。</p> <p>また、山海留学・離島留学制度も考えられる。こうした留学制度には、家族単位で留学してくるタイプもあり、直接的に関係人口増加の波及効果も考えられる。こうした教育を軸とした取り組みをすることによるまちおこしの可能性について伺う。</p>
◆質問者2 清水 敏保	
質問事項	質問要旨
学校現場における新型コロナ対策について	<p>①学校行事を挙げるにあたり、とても苦慮されていると思われるが、今後の行事予定についての対策は。</p> <p>②教職員の中には出張や通学等でどうしても町外から出入りしなければならず、感染のリスクが高く心痛されていると思いますが、PCR検査等を実施する予定はないのか。</p> <p>③今後の感染状況によっては、リモート授業等も選択肢として考えておく必要があるが如何か。</p> <p>④ワクチン接種の予定について伺う。</p>

◆質問者3 山 戸 孝

質問事項	質問要旨
まちづくりと観光資源の活用について	<p>コロナ対策と並行してどのようにまちづくりを進めていくか考える必要がある。特に観光面については、温泉施設や道の駅周辺を起点に、城山歴史公園と河津桜、釣り等が観光資源として考えられる。他に中ノ浦の浜があるが、活用しきれていないように思う。さまざまなアクティビティが可能となる、道の駅等の利用が促進されるような環境整備を費用をかけずにできるソフト面でのものを進めていくことで、今以上に価値のある観光資源となると考えるが如何か。</p> <p>また、熊毛南高校分校跡地を活用するような計画や構想は現在あるのか。</p>